

いつまでも選ばれるバローであるために

valor®

➡糊付けされています。ここから開いて、中面をご覧ください。

料金後納
郵便

ゆうメール

いつまでも選ばれるバローであるために

第58期 事業報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

株主通信





トップインタビュー

新中期経営計画をスタート。成長を追求しつつ、収益性を重視してまいります。

代表取締役会長兼社長

田代 正美

Q1 当期(第58期)を振り返り、 営業状況をご説明願います。

当期の連結業績は、引き続き増収増益を果たし、営業収益および当期純利益の過去最高を更新しましたが、期首に掲げた計画値に対しては未達となりました。営業収益の伸びが前期比3.6%増にとどまる中で、営業利益は同5.0%増を確保し、営業利益率は3.2%と前期並みを維持しています。

営業状況においては、昨年4月からの消費増税による影響が大きく、そこで値ごろ感をどう実現していくかということが問われた1年でした。また、主力のスーパーマーケット事業では、価格一辺倒の訴求がお客様に通用しなくなってきた中で、商品構成を通じた価値提供への対応が遅れており、それが既存店における売上・客数の減少を招いたと見ています。ただし、ここ数年の規模拡大とともに、利益を下支えする仕組みができてきているので、全体としては堅調に推移したと言えるでしょう。

スーパーマーケット事業では、品質志向のプライベートブランド(PB)商品「Vプレミアム」の発売や、食品製造・加工拠点の新設および機能拡充を通じて、商品力の向上と店舗業務の効率化を図りました。バロー既存店の売上は前期比2.4%減、客数は同4.0%減となりましたが、前期から当期にかけての新規出店による寄与とタチャの好調がカバーし、増収増益を確保しました。

ホームセンター事業は、差別化戦略の一環として、農産物の直売売場、生活支援サービス、自動車タイヤの販売・取り付けといったソリューションビジネスを展開していきました。しかし、消費増税前に発生した駆け込み需要の反動や、冬場の灯油販売における価格下落など一過性の要因により、減収減益となりました。

ドラッグストア事業は、食品の品揃え強化と調剤事業の拡大による既存店の好調に加え、過去最多

の30店舗を新規出店したことにより、営業収益が800億円を突破する増収となりました。ただし利益面は、出店費用の増加により減益となっています。スポーツクラブ事業は、会員数が増加し、試験導入から本格展開に移行した新業態「Will_G」も好調に推移したことから、増収増益を果たしました。

Q2 中期5ヵ年経営計画の総括と、新たな 中期経営計画についてお聞かせください。

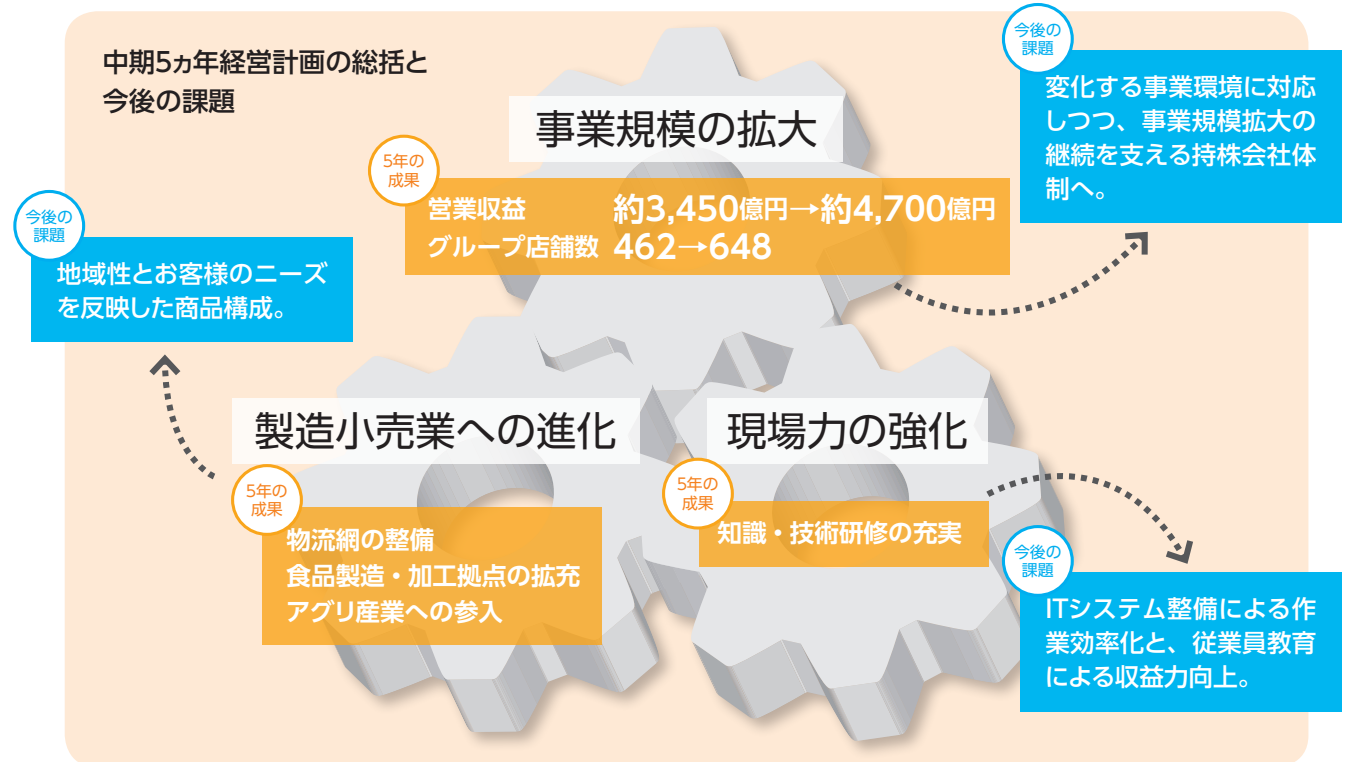
第54期(平成23年3月期)から5ヵ年にわたり推進してきた中期経営計画では、連結営業収益5,000億円を目標に掲げ、「事業規模の拡大」「製造小売業への進化」「現場力の強化」による「3つの歯車」戦略に基づく取り組みを進めてきました。

「事業規模の拡大」を振り返ると、営業収益は目標の5,000億円に至らなかったものの、計画前の3,449億円から4,705億円に増加し、年平均6.4%の成長を遂げました。グループ店舗数は462店から648店に拡大し、出店エリアを拡大しました。

また「製造小売業への進化」については、物流網の整備とともに、食品製造・加工拠点を拡充し、アグリ事業への参入を果たすなど、着実な成果を上げることができたと捉えています。

一方、課題を残したのは「現場力の強化」です。現状は、お客様にとっての価値につながる商品構成やオペレーションへの取り組みが不十分で、客数・売上を伸ばすには、その地域で何が売れるのか、という特性を把握するためのマーケティング手法を各店舗の売り場ごとに確立していく必要があると考えます。

こうした成果と反省を踏まえ、今期(第59期)から始動した新中期経営計画では、これまでの規模拡大によって生じたひずみを是正し、成長を追求しながらも収益性を重視していく方向性を打ち出しました。そして「経営効率の改善と次なる成長への基盤



確立」を基本方針に掲げ、引き続き「3つの歯車」戦略を柱に、これを推進していきます。

計画期間は、平成30年3月期を最終年度とする3ヵ年とし、連結業績における営業収益5,500億円・営業利益210億円をはじめとする数値目標の達成を目指します。その実現に向けた重点施策として、構造改革の推進と成長ドライバーの育成、組織基盤の強化に取り組んでまいります。

(新中期経営計画の詳細はp3をご参照願います。)

Q3 ホールディングス体制初年度となる 今期(第59期)の見通しはいかがですか？

当社グループは、平成27年10月1日より持株会社体制に移行する予定です。当社は「株式会社バローホールディングス」に商号変更し、その統括のもと、スーパーマーケット事業をはじめとする各事業会社を併存させる形で、より透明性が高く、機動的に対応できるグループ経営体制を構築します。

今期の連結業績は、営業収益4,900億円(当期比4.1%増)、営業利益168億円(同12.0%増)、経常利益179億円(同11.1%増)、当期純利益103億円(同11.8%増)と、連続増収増益を見込んでいます。

スーパーマーケット事業は、新規出店については13店舗と当期同水準を継続しますが、これに加えて

30～40店舗の改装を実施し、商品構成とオペレーションの改善に向けた取り組みを進めていきます。また、ドラッグストア事業は、当期を上回る32店舗を出店し、さらなる拡大を図ってまいります。

Q4 株主の皆様へ メッセージをお願いします。

このたびの期末配当は、1株当たり17円を実施させていただきました。これにより中間配当と合わせた年間配当額は、前期比2円増配の同33円(配当性向18.4%)となりました。

今後は、新中期経営計画の配当方針として、安定的かつ継続的な利益還元を基本に、中長期的には配当性向25%への引き上げを目指します。今期の年間配当額は同35円(中間17円・期末18円)、配当性向17.5%を予定しています。

私たちは、持株会社体制への移行による効果を最大限に発現させるべく、各事業会社の成長をホールディングスが支える形でグループ経営を進めていく考えです。その取り組みを通じて、新中期経営計画が掲げる目標を達成し、成長性と収益性の両方において評価される企業を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、当社グループの将来性にご期待いただき、これからも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新中期経営計画

基本方針

「経営効率の改善と次なる成長への基盤確立」

当社は、「事業規模の拡大」、「製造小売業への進化」、「現場力の強化」の「3つの歯車」戦略を柱に経営効率の改善を図りつつ、次なる成長への基盤を確立するため、「パローグループ中期3ヵ年経営計画」を策定し、その実現に取り組んでまいります。また、本計画の遂行を通じ、お客様、お取引先様、株主様等の多様なステークホルダーとの新たな関係性構築を目指します。

重点施策1

構造改革の推進

- ①スーパーマーケット事業の既存店強化
- ②インフラ活用レベルの向上
- ③情報システム整備によるマネジメント強化

重点施策2

成長ドライバーの育成

- ①ドラッグストア事業・ホームセンター事業の業容拡大
- ②スーパーマーケット事業の継続出店
- ③新規事業の創出

重点施策3

組織基盤の強化

- ①持株会社体制への移行とガバナンス強化
- ②教育体制の充実と人材開発

●連結数値目標(平成30年3月期)

(1)数値目標	営業収益	5,500億円
	営業利益	210億円
	経常利益	220億円
	当期純利益	130億円
(2)収益性指標	総資産経常利益率 (ROA)	8.0%
	営業収益経常利益率	4.0%
	総資産回転率	2.0回
	自己資本当期純利益率 (ROE)	11%以上
(3)安全性指標	デット・エクイティ・レシオ	0.9倍以下

配当方針

今後の長期的・安定的な事業展開に備え、企業体質の強化のために内部留保を高めつつ、株主各位に対して、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としております。この方針に基づき、連結配当性向25%を中長期的目標としております。

株主優待制度の変更のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、当社株式をより多くの方に保有していただくために、株主優待制度を実施してまいりましたが、保有株式数に応じた優待内容を変更するとともに、当社株式の保有期間に応じた株主優待制度に変更することといたしました。

●株主様の保有株式数に加え、継続保有期間に応じた株主優待制度といたします。

変更前

保有株式数	優待品※
100株以上500株未満	1,500円
500株以上1,000株未満	2,500円
1,000株以上	5,000円

変更後

保有株式数	1年未満保有優待品※	1年以上保有優待品※
100株以上500株未満	1,000円	1,500円
500株以上1,000株未満	1,500円	3,000円
1,000株以上	3,000円	6,000円

※優待品は、記載金額のパローグループで利用できる商品券（1枚500円）または記載金額相当の当社オリジナル商品の詰合せのいずれかを選択いただけます。

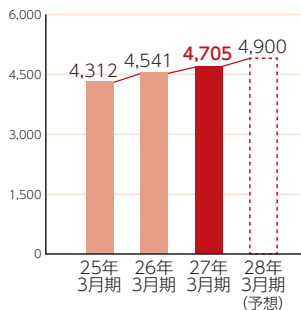
(注) 継続保有期間とは、上記区分による株式数を基準日（毎年3月31日、9月30日）時点において同一株主番号で保有していることが当社株主名簿の記載・記録にて確認できる期間をいいます。
なお、相続等により株主番号が変更になった場合は、その直後の基準日から起算いたします。

変更時期 平成28年3月31日現在の株主名簿に記載された株主様より実施いたします。

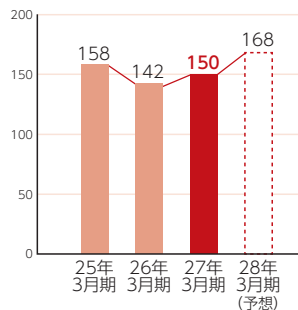


財務ハイライト

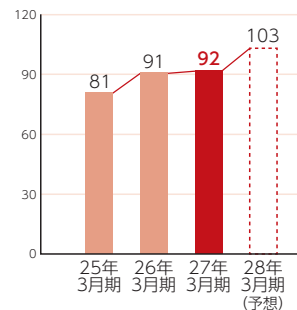
営業収益 (億円)



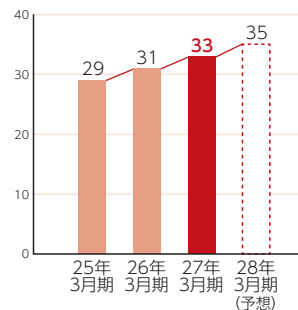
営業利益 (億円)



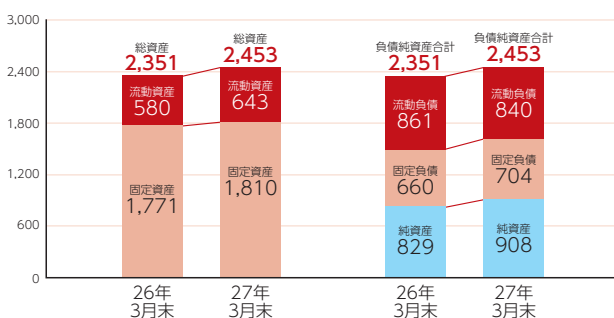
当期純利益 (億円)



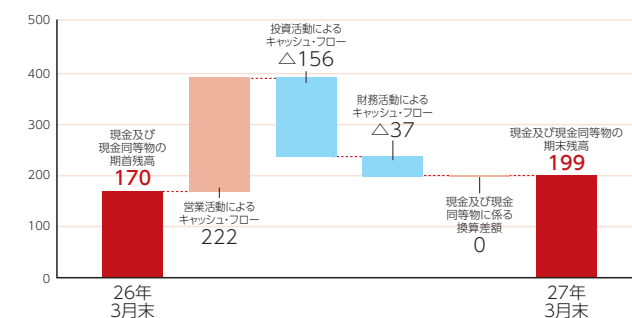
1株当たり年間配当金 (円)



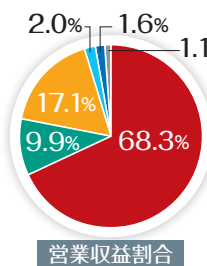
財務状況 (億円)



連結キャッシュ・フローの状況 (億円)



事業別ハイライト

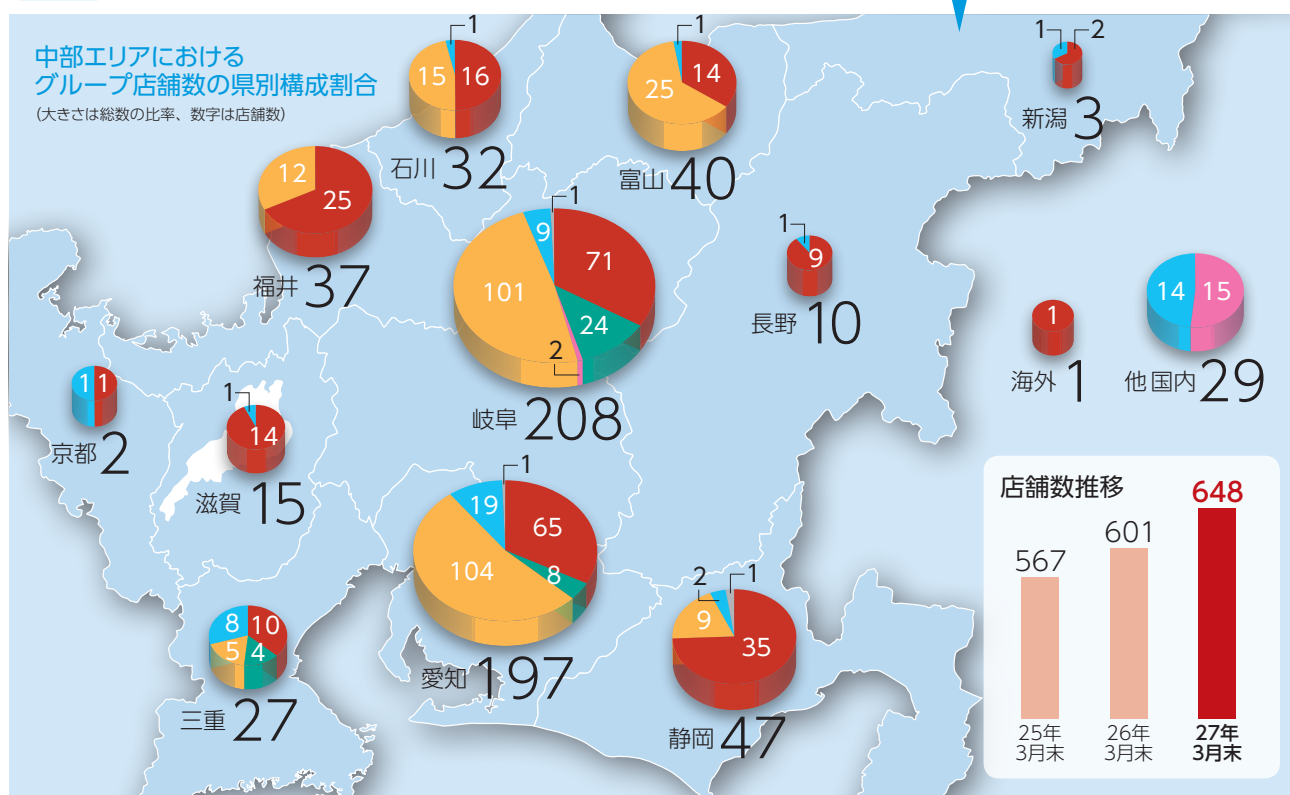


●スーパーマーケット事業	営業収益 3,214億円↑	営業利益 97億円↑
●ホームセンター事業	営業収益 465億円↓	営業利益 20億円↓
●ドラッグストア事業	営業収益 804億円↑	営業利益 19億円↓
●スポーツクラブ事業	営業収益 92億円↑	営業利益 4億円↑
●流通関連事業	営業収益 76億円↑	営業利益 33億円↑
●その他の事業	営業収益 51億円↓	営業利益 3億円↑



出店状況 (平成27年3月31日現在)

パローグループ合計648店舗



●スーパーマーケット ●ホームセンター ●ペットショップ ●ドラッグストア ●スポーツクラブ ●その他

新ブランド“Vプレミアム”商品が増えました。

2014年6月25日に登場した、
パロー開発商品新ブランド “Vプレミアム”。
さらに2015年2月25日に第3弾が発売しました。
季節限定商品や数量限定商品もあり、
まさにこだわりの逸品です。
第3弾!Vプレミアム商品を紹介します。



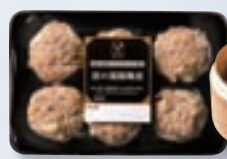
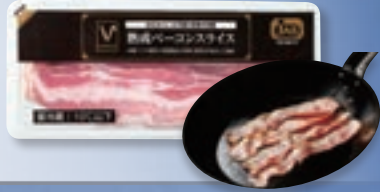
ブランドコンセプト

BRAND CONCEPT

良質なものから、さらに製法・素材を厳選した
パローこだわりの逸品です。
あなたの食卓にちょっとした贅沢を届ける
パローおすすめのプレミアムアイテムです。

熟成 ベーコンスライス

本場ドイツの製法で長期
熟成の旨味と風味を引き
出した逸品です。



匠の黒豚焼売

旨みの強い国産豚肉を
40%（豚肉中）使用。
肉々しいあらびきにこ
だわりました。

匠のはんぺい 玉ねぎ入り

玉ねぎはすり身と相性が
抜群。シャキシャキした
食感と甘みが自慢。



おいしい贅沢プリン

高原で生まれたたまごの卵黄
を使った加糖卵黄21%使用。
（製品中）



3種のこだわり ミックスチーズ

ヨーロッパ産の3種類のチー
ズをブレンド。本格的なチー
ズの風味をお楽しみください。



クイニーアマン スティック

ザクザクカリカリの食
感が楽しめるクイニー
アマンスティックです。

レーズンチーズパン

濃厚なチーズと噛めば噛
むほど甘みのでるレーズ
ンの調和をお楽しみくだ
さい。



パンプキンバタージュ

丁寧にすりつぶした濃厚なボ
タージュスープに、角切りの
北海道産かぼちゃをたっぷり。

直火焼きハンバーグ デミグラスソース・ 和風玉ねぎソース

【デミグラス】
コクと旨みのある本格デミグラ
スソースで深みのある味わい
です。

【和風たまねぎ】
玉ねぎを加えた奥深い味わい
の醤油ベースソースです。



直火焼きで こんがり、ふっくら



讃岐うどん

北海道産小麦、赤穂の天塩を使
用。強いコシとなめらかなのどご
しをご堪能ください。



本場 讃岐うどん

素材を生かす手打式製法で作りま
した。小麦本来の風味、コシのあ
る食感。原料と製法にこだわしま
した。

一番摘み煎茶 ティーバッグ

茶園限定一番茶の香り高い風味が
手軽に楽しめる、便利なティーバ
ッグです。



一番摘み煎茶

農事組合法人鱒淵茶園が丹精込
めて栽培した緑茶の一番茶のみを
使用した上級煎茶です。



きなこ大豆

和三盆糖を使用。国産の大豆と
香ばしいきな粉を使い、ほろりと
優しい甘さに仕上げました。（季
節限定商品です。）



信州メルロー& ブラッククイーン 2013

長野県塩尻桔梗ヶ原メルローと長野県松
本平ブラッククイーンを、1年以上フレ
ンチオーグ樽で熟成しブレンドしました。
（数量限定商品です。6,000本限り）



会社データ・株式データ

会社データ（平成27年3月31日現在）

●会社概要

会社名	株式会社パロー
設立	昭和33年7月29日
事業内容	当社は、スーパーマーケット、ホームセン ター及びペットショップを中心とした小売業 を営んでおります。このほか、グループ企 業においてスーパーマーケット、ドラッグス トア及びスポーツクラブ等を経営するととも に、小売業をサポートする仕入・加工・配 送・維持管理等の業務を営んでおります。 本部：岐阜県多治見市大針町661-1
所在地	
資本金	119億16百万円
グループ従業員数	社員：4,800名 パート・アルバイト等：15,408名（8時間換 算人数）

●役員（平成27年6月25日現在）

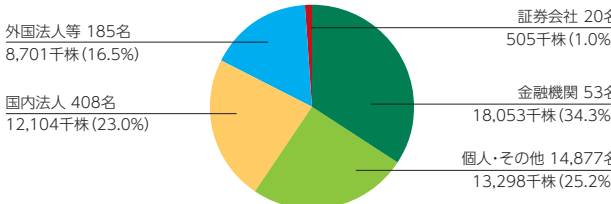
代表取締役会長兼社長	田代 正美	
専務取締役	中村 純二	開発統括本部長
常務取締役	篠花 明	管理本部長兼総務部長
常務取締役	鈴木 一宏	(株)ダイエーフーズ他子会社4社代表取締役社長
取締役	志津 幸彦	財務経理部長兼情報システム部長
取締役	安原 千佳世	企画部長兼社長室長
取締役	今井 俊幸	総務部人事担当部長
取締役	米山 智	SM事業統括本部長
取締役	山下 隆夫	HC事業統括本部長
取締役	伊藤 正彦	SM営業部EDLP事業部長兼水産部長
取締役	和賀登 盛作	HC営業部長
取締役	設楽 雅美	SM商品部長
取締役	三宅 泰徳	戦略事業統括本部長
取締役	横山 悟	(株)アフツス代表取締役社長
取締役	森 克幸	(株)タチャ代表取締役社長
社外取締役	増田 陸奥夫	(一社)日本食農連携機構理事長
社外取締役	秦 博文	公認会計士秦博文事務所所長
常勤監査役	久保 香一郎	
常勤監査役	佐々木 公	
社外監査役	市川 康夫	東陽監査法人代表社員
社外監査役	豊田 滋	豊田滋税理士事務所所長
社外監査役	廣田 輝夫	廣田輝夫税理士事務所所長

株式データ（平成27年3月31日現在）

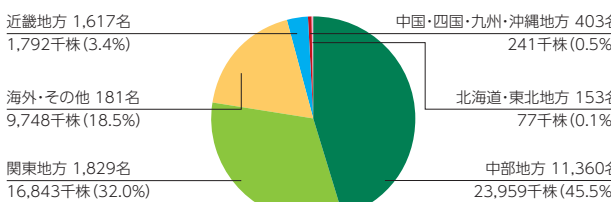
●株式数及び株主数

発行可能株式総数	112,800,000 株
発行済株式の総数	52,661,699 株
株主数	15,543 名

●所有者別株式の分布状況



●地域別株式の分布状況



いつでも選ばれるパローであるために

valer

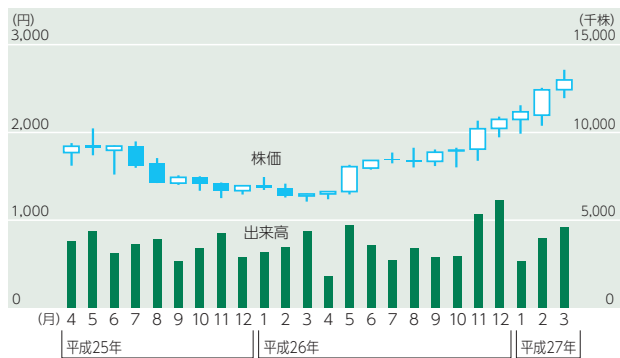
●パローグループ

株式会社パロー
株式会社タチャ
株式会社食鮮館タイヨー
中部薬品株式会社
株式会社アクトス
株式会社岐阜ファミリーデパート
中部フーズ株式会社
株式会社北欧倶楽部
中部流通株式会社
中部興産株式会社
株式会社Vnソリューション
株式会社ダイエーフーズ
株式会社主婦の店商事中部本社
株式会社福井中央漬物
株式会社中部大誠
中部ミート株式会社
株式会社師定アグリ
株式会社V Flower
メンテックス株式会社
株式会社セイソー
株式会社VMC
株式会社中部保険サービス
株式会社郡上きのかファーム
株式会社パローファーム海津
株式会社飛騨小坂ぶなしめじ
山成商事株式会社
VARO CO.,LTD.(韓国)
Valor International USA,Inc.(米国)
上海巴采貿易有限公司(中国)
美多康(成都)商貿有限公司(中国)

●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
農林中央金庫	2,542	4.8
(株)十六銀行	2,536	4.8
公益財団法人伊藤青少年育成奨学会	2,400	4.5
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,634	3.1
伊藤 喜美	1,578	2.9
田代 正美	1,570	2.9
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,559	2.9
(株)子雲社	1,326	2.5
中部エージェンツ(株)	1,303	2.4
(株)三菱東京UFJ銀行	1,256	2.3

●株価及び出来高の推移



※商品の品揃えは各店によって異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

第58期 定時株主総会決議のご通知

平成27年6月25日開催の当社第58期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

報告事項

- 1.第58期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 2.第58期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）計算書類の内容報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 持株会社体制への移行に伴う当社子会社との吸収分割契約承認の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第2号議案 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第3号議案 持株会社体制への移行に伴う

定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第4号議案 取締役17名選任の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第5号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第6号議案 取締役の報酬額改定の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第7号議案 取締役及び従業員並びに当社子会社の取締役及び従業員に対し、ストックオプションとして新株予約権を発行する件

本件は、原案どおり承認可決されました。

株主MEMO

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 期末配当金受領株主確定日 3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 9月30日
- 株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 〒100-8233
三井住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所
名古屋市中区栄三丁目15番33号 〒460-8685
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
- 同取次窓口
三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
- 単元株式数 100株
- 公告の方法
電子公告の方法により行います。
ただし、やむをえない事情により電子公告ができない場合、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL
http://www.valor.co.jp/website_ir/
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座をお持ちでなかった株主様につきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

バローIRページのご案内



http://www.valor.co.jp/website_ir/

株主・投資家の皆様と、より良いコミュニケーションを図るため、ホームページ上で積極的に情報開示しております。